



施工中の“A”邸 時雨垣

「の」と「い」の垣と味わい生違
地球温暖化防止が叫ばれ、各自治体で生垣に補助金まで出す所が多くなってきました。しかし乍ら生垣は、毎年の刈込み等の手入れが必要でメンテナンスという観点から、竹垣が最近見直されてきています。本号でも以前に穂垣という竹垣を紹介したことが有ります。

竹のすがすがしさを生かして!!

蛸み蛸み通信

(有)林庭園設計事務所
〒193-0823 東京都八王子市横川町991-6
Tel:042-622-8840

再刊 VOL.10



蹲の背景にはやはり竹垣で・・・

そこで今号でまた最新作の竹垣を二例程、取り上げてみました。一例目は隣家が接近する立地で裏面はいかにも見苦しかろうの配慮から裏に竹簾を取入れた作例です。もう一軒は、同じ家敷内であるが手前が駐車スペースで中庭と木塀で仕切られ、庭として一体感に欠ける所が有った。そこで風倒木を穂垣の枠に使い、軽さと独自性と変化を試み、先端を低くし、中庭の様子が覗い知る事が出来る等、解放感と一体感を演出する事が出来たと思っっている。



失われた正月遊びのひとつとして羽根つきが有る。この羽根つきの玉として、ムクロジの実が使われていることは、ご存じであろうか？
この落葉高木のムクロジは、よく寺社に植栽されることが多い。漢字では「無患子」と書き、患いの無い子が育つということからお守りとして売られることが多い。またこの果皮はぬめりがあり、サポニンという成分が殺菌力が有るといこととで昔、石鹸としてつかわれていたという。



“Y”邸の変り穂垣

また同じムクロジ科に風船カズラという、つる性の草がある。この風船は三つの部屋に分かれていて、それぞれに黒い実が有る。この実には

白くハートの形が有り、これまた恋のお守りとして可愛がられている。また、あの楊貴妃が好んで食べたというレイシという果物も、また同じムクロジ科で有り、この果物を、あなたも食べれば、世界三大美人の楊貴妃の如く、美人になれる事、まちがいなし・・・。



ムクロジの実



ふうせんカズラ



ローメンテナンスな庭作りがこの頃の趨勢であります。そこで、竹垣という構造物が、見直されてきています。

竹垣のうちでも、さらにローメンテナンスという観点からも穂垣は、一目おかれることが多い。

まず竹そのものよりその穂先は青さが失われたり、割れたり、経年変化が極めて少ない事、また、やわらかさとしなやかさの点で竹本体より優れている事など、この理由から近年見直されていると想われる、こんな次第で今号での再度のご紹介となりました。